

# T u t t i

## 岡山県合唱連盟機関紙トウッティ96号

発行責任者：事務局長 内田 毅  
 事務局：岡山市中区福泊 168-7 内田方  
 TEL:090-4695-7826/FAX:086-274-2726  
 e-mail : jcaokayamaoffice@yahoo.co.jp

### 主な内容

- 2面 春期合唱講習会開催
- 3面 全国大会報告(倉敷少年少女合唱団)
- 4面 今年度事業計画  
コンサート情報/編集後記

# 平成28年度岡山県合唱連盟定例総会

## あいさつ

理事長 小池 芳弘

皆さんこんにちは。1月の臨時総会で役員改選が行われいよいよ本日より平成28年度がスタートします。総会にあたり、ひとことあいさつを申し上げます。最初に自分のことを少し回想し紹介したいと思います。

中学校・高校と吹奏楽で夢中だった私は、合唱は別世界の存在でした。高校生の時、音楽の先生にNHKコンクールを手伝ってほしいと頼まれましたが、合唱は女性のやるものと断わった記憶があります。それが、音楽大学入学と同時に、お世話になった大学教授に「君は合唱をやりなさい」と言われ強制的に合唱団で活動することになりました。あれから40年の月日が流れ、まさか自分が今こうしてこの場であいさつをしているとは夢にも思っていませんでした。これまで、たくさんの合唱を愛する仲間たちと成長し、素晴らしい先生、先輩たちに助けられ今日を迎えることができていると感謝の気持ちでいっぱいです。

さて、岡山県合唱連盟理事長として2期3年目にあたり、2つのことをお願いします。

まず、理事長就任当初から言っている「風通しの良い県連」を目指すことです。コンクールをはじめ、諸行事に対する意見をストレートにおよせください。各団体がかかえている悩みや問題を連盟として共有し、解決の道を考えていきたいと思ひます。

2つ目は「行事の参加」です。特に講習会の参加をお願いします。失礼ながら合唱を極めたと自負していらっしゃる皆様も多いと思いますが、講習会で必ず新しい発見があります。指導されている指揮者の先生方も、講師の先生の音楽を吸収していただきたいと思ひます。

また、70周年の記念行事が目前に迫っております。県連全会員の皆様の協力をいただき、感動を分かち合ひましょう。記録に残るだけでなく、記憶に残る活動をこの2年間行っていく努力をしてまいりますことを約束し、あいさつといたします。

### 【お知らせ】常任理事の増員について

理事会において常任理事の増員が理事長から提案され、蜂谷陽子さん(コーロ グリーチネ指揮者)をお願いすることが了承されました。後日、ご本人からご承諾いただきましたので報告します。

平成28・29年度連盟役員・理事名簿

役職	氏名	所属合唱団	担当業務
理事長	小池 芳弘	山陽女声コーラス・西大寺混声合唱団	
副理事長	長尾 節子	学識経験者	
副理事長	松下 泰久	倉敷男声合唱団	
副理事長	内田 毅	岡山市民合唱団鷺羽	審査部長
事務局長	井内 修	岡山市民合唱団鷺羽	
監事	原田 一郎	岡山混声合唱団	
ジュニア	難波 夕鼓	倉敷少年少女合唱団	接待部
中学校	竹 理絵子	総社市立総社西中学校コーラス部	審査部
	山田 瑞穂	総社市立総社東中学校合唱部グリーン	審査部
高等学校	志手 裕幸	岡山県立総社高等学校合唱部	会場部
	山路 真	金光学園音楽部コーラス	進行部
大学	山本 萌冬	岡山大学グリークラブ	接待部
	佐永田達也	岡山大学男声合唱団コール・ロータス	進行部
	蓮池 彩乃	川崎医科大学混声合唱団Fessel	会場部
	高重映智華	くらしき作楽大学合唱団イル・マガツフィーノ	審査部
一般	今福 茂樹	岡山市民合唱団鷺羽	会場部長
	西山 隆幸	倉敷男声合唱団	進行部長
	山田 威夫	コールゆうぶんげん	進行部次長
	平井 由美	Coro Piacce	会場部
	山下 智義	Flügel	進行部
おかあさん	徳永 悦子	コールあまくさ	接待部次長
	友實 泉	山陽女声コーラス	接待部長
	三好 裕美	コール・サファイア	会場部
	小澤 順子	コール・ファミーユ	進行部
	近藤 典子	U-m a m m y ' s	審査部
常任理事	石田 享子	コール・ココ	総務部長
	藤原 努	合唱団こぶ	会場部次長
	保田 薫	津山市民コール『アンダンテ』	研修部長
	脇本 恵子	倉敷コール・クライネ	審査部次長
	蜂谷 陽子	コーロ グリーチネ	研修部
事務局員	中川 洋子	コール黄薇	総務部
	中島 加恵	合唱団こぶ	総務部
	和氣 政敏	メンネルコール "I"	総務部

## 春期合唱講習会開催

今年も高梁市童謡の町づくり推進委員会の協力をいただいて、高梁市と岡山市で二日間開催しました。今年は講師の先生が替わり、新しい内容の講習会となりました。受講者数は例年と同じくらいでしたが、それにしても指揮者・指導者と言われている方々の顔をあまり拝見できなかったのが残念です。会場で懐かしいお顔をお見掛けし、原稿を依頼しました。色々感想を伺いましたが良かったとの声が多く聞かれましたので、来年も清水先生にお願いしています。全団員に参加を促すような向上心旺盛な団体（指揮者？）が出て来られることを期待しています。両会場で300人の受講者を狙っています。

### 岡山県春期合唱講習会に参加して

5月14日（土）、15日（日）の2日間、岡山県春期合唱講習会が開催されました。今年の講師は、全国のワークショップで活躍されている清水雅彦先生でした。先生は、都留文科大学教授で同大学の合唱団を指揮して連続金賞を継続中です。また、全日本合唱連盟国際委員としてもご活躍中です。

私たち津山市民コール「アンダンテ」からは、両日合わせて9人が参加し、有意義な一日を過ごさせていただきました。清水先生は終始テンションが高く、次々に私たちに課題を出してこられました。課題の難易度はどんどん上がっていきませんが、グループで悩んだり考えたりしながら良い表現をめざしてチャレンジしていききました。

後で仲間たちと、「この講習会にアンダンテ皆で来ればよかったね。」と話しました。そうです！

まさにこの講習会は、日頃私たちが合唱をする上での困り感に見事に応えてくださるものでした。

講習会で主に使用した楽曲は、モーリー作曲の「今こそ五月」とダウランド作曲の「カム・アゲイン」、2曲ともマドリガルです。ふだん合唱団ではあまり取り組むことがないと思いますが、少人数でアンサンブルを創っていくにはとても良い曲だと思います。

先生のご指導では、まず、曲にどういう表情をつけていくか、つまり曲をどう創るかを考えていくことが大切で、その表現のために適切な発声が必要になると教えていただきました。

また、先生は、「指揮者の顔色を伺うな。」と言われました。普段の練習ではなかなか難しいことではありますが、指揮者任せにするのではなく、自発的な表現が大切だということ言われたかったのだと思います。

午後からの指導では、アンサンブルを創るときのポイントを、合唱の導入であるカノンを使いながら教えていただきました。

まず、いつも笑顔で歌

うこと。これはでき

そうでなかなか

か難しい

もの

で

す。

ほ

か

の

グル

ープが

歌っている

### 津山市民コール『アンダンテ』竹内 千秋

のを見たり聞いたりすることも勉強になりました。

次に、周りの人の声を聞くこと。隣の人の声を聞いて響きを合わせること。そしてそれが、心地良かったかどうかを感じながら歌うことを繰り返し言われました。

それから、指揮者がいないアンサンブルでは、拍節感をもつこと、つまりメトロノームを体の中を感じる事が大切だと言われました。

しかし、それだけでは合唱として十分とは言えません。言葉を美しくメロディーに乗せ、相手に伝えるためにはどう歌えばよいか、木下牧子作曲「ひばり」「さびしいカシの木」を使いながら、教えていただきました。息の使い方を新体操のリボンに例えるなど、ユニークなヒントもたくさん頂きました。

私が参加した2日目の講習では、久しぶりに学生の皆さんと一緒に歌わせていただき、素直な声をうらやましく思いました。そして、素直で伸びのある声と、年輪を重ねた私たちの声と一緒にすると、とても厚みのある合唱になっていくことを、心地よく感じながら歌わせていただきました。

しかし、いくら書いても、十分にこの講習会のよさをお伝えすることはできません。すてきなアンサンブルを目指すならば、百聞は一見にしかず、ぜひ来年は皆さんも受講されることをお勧めします。

先生も指揮者やパートリーダーなど、合唱団をリードしていく人たちにもっと受講してほしいと言われていました。

来年度の講習会は、5月20日（土）21日（日）、講師はもちろん清水先生です。来年の講習会までには、今回教えていただいたことを少しでも音楽として表現できるよう、合唱団に帰って練習していこうと思っています。

最後に、できればあらかじめ楽譜を頂き、各自で譜読みをして講習会に参加できれば、先生からもっとたくさんの

ことが学べるのではないかと思います。

検討していただければあ

りがたいです。



# 信じられない「全国大会・金賞受賞」

倉敷少年少女合唱団 団長・指揮者 難波夕鼓

今年3月18日夕刻、私は4回目となる福島音楽堂「声楽アンサンブルコンテスト全国大会」表彰式に臨んでいた。全国大会は過去3回出場させて頂いているが、その壮絶なレベルの高さにいつも優良賞(参加賞)どまり。上位1割の「金賞」受賞団体は後日の本選に出場できるが、とてもその可能性はない為、メンバー16名は当日深夜に倉敷に帰るよう、既に福島を出発させていた。

朝、ステージに乗る直前、薄暗い舞台袖で「このメンバーでここまでがんばって来て本当に良かった。どんな結果が出るかはわからないが、みんなの長い人生の中で中学生の時こんな事があったと思いついた時、素晴らしい思い出になるように、力一杯がんばろう！」と檄を飛ばした。

遡ること1ヶ月前、県大会で「重唱」「ジュニア」、そして難関「女声」の、出場3部門全てで優秀賞(1位)という思いがけない高い評価を頂き、団員達も沸き上がった。



その3曲で出場という事もあり、「今回は、今までに岡山県の強豪団が入賞されている銅賞を目指してみよう！」と発破をかけながら臨んできた。

…そう、ここまでがんばってきたメンバー達に入賞したと知らせてやりたい！なんとか銅賞にひっかかれないだろうか？やはり、また入賞にはとどかないのだろうか…？

いよいよ、緊張の一瞬！

「岡山県代表、倉敷市立中学校ほかの生徒による合同合唱団…」(神様、銅賞ください！)

「…ゴールド金賞！！」(えっ…???)

信じられない。いきなりの最高賞に、間違いではないのかと半信半疑のまま、引率に「金賞」とだけメールした。新幹線の中で団員達の「キャー」が爆発しそうになったと後で聞いた。合同合唱曲「夜明けから日暮れまで」の感動的なハーモニーと相まって、今までの道のりが思い起こされ涙がとまらなかった。

今回、当団が「複数の中学校の合同合唱団」として中学校部門に出場できるよう、小池先生、内田事務局長、また県大会を審査下さった全国大会実行委員長の菅野正美先生に大変なお力添えを頂きました。岡山県合唱連盟のバックアップがなければ今回の全国金賞は無く、7年前に初めて弱小の当団を県代表としてアンコン全国大会に送り込んで下さった所から始まり、アンコン、合唱コンクールなどによって、ここまで育てて頂きました。お支え下さいました全ての方々に心より感謝し、少しでも岡山県の合唱にご恩返しできるよう、子ども達と共に、よりよい合唱を目指して参りたいと思います。今後とも倉敷少年少女をよろしくお願ひ申し上げます。

## 役員改選で退任された方々へ

今年度の役員改選で任期を終えられた皆様、大変にお疲れさまでございました。小池理事長体制に代わったばかりの2年間でしたし、私も十数年前にやっていた事務局長とはいえ中々要領を得ず、本当に気をもませご迷惑をおかけしました。中でも進行部長を務めていただいた坂手さん、会場部長をお願いした平川さんには感謝の気持ちでいっぱいです。坂手さんの作られる緻密な進行資料のおかげで、諸事業がタイムスケジュール通りに終了できていたのだと痛切に感じています。平川さんには、一般のお客様と直接する部署でテキパキと難題を処理していただき、いつもにこやかな対応で連盟に対する好感度アップを図っていただきました。どちらも私にはできない技なので本当に頼りがいのあるお二人でした。今年来年と大きな事業が続きますが、理事経験者の方々にはスタッフとして是非ともご協力をお願いします。(事務局長 内田 毅)

## ごあいさつ

コーロ グリーチネ 平川かおる

平成24年から4年間、岡山県合唱連盟の理事を務めてまいりましたが、この度任期満了により退任いたしました。在任中は理事の皆様はじめ各合唱団の皆様には大変お世話になりました。また会場部長として毎回多くの方々にご協力とご尽力いただきましたことを心より感謝しお礼申し上げます。

合唱連盟は平成28年度の新体制となられ、これからは私も会員として参加・協力させていただきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願ひいたします。

最後になりましたが岡山県合唱連盟のご発展と皆様のご健勝を祈念し、退任のご挨拶とさせていただきます。

## 2016年度（平成28年度）合唱連盟関連行事予定

6月11日(土)	佐々木正利・合唱講習会（岡山シンフォニーホールイベントホール）
6月12日(日)	第69回岡山県合唱フェスティバル（岡山シンフォニーホール）
7月 3日(日)	第39回全日本おかあさんコーラス中国支部岡山大会（岡山市立市民文化ホール）
7月10日(日)	第5回全日本男声合唱フェスティバル（高知市）
8月 7日(日)	第69回岡山県合唱コンクール（倉敷市芸文館）
8月27日(土)28日(日)	第39回全日本おかあさんコーラス全国大会（青森市）
9月17日(土)18日(日)	第55回中国合唱コンクール（岡山シンフォニーホール）
10月29日(土)30日(日)	第69回全日本合唱コンクール全国大会（中学・高校部門）（高松市）
11月19日(土)	カメラータ・ザルツブルク岡山公演（岡山シンフォニーホール）
11月20日(日)	カメラータ・ザルツブルク東京公演（すみだトリフォニーホール）
	指揮：ハンスイェルク・シェレンベルガー
	合唱：岡山バッハ・カンタータ協会／岡山県合唱連盟記念合唱団
11月19日(土)20日(日)	第69回全日本合唱コンクール全国大会（大学職場一般部門）（鳥取市）
平成29年 2月12日(日)	第24回岡山県ヴォーカルアンサンブルコンテスト（倉敷市芸文館）
3月17日(金)～20日(月)	第10回声楽アンサンブルコンテスト全国大会（福島市）

### 【編集後記】

上の表は、岡山県合唱連盟と連盟加盟の団体が出場して下さるであろう支部大会・全国大会等をまとめたものです。

全国大会もたくさんありますよね。この表を見ながら旅行のプランを考えている私ですが、今年はコンクール全国大会の大学職場一般部門を聴けないなあ、と残念がっています。というのもカメラータの「モツレク演奏会」と同じ日なのです。言い出しっぺの私が「モツレク」を抜けるわけにはいかないですよ・・・。

そのモツレクですが、昨年の9月から練習を続けて来た「岡山県合唱連盟記念合唱団」が「岡山バッハ・カンタータ協会」と一緒に合唱フェスティバルでプレ演奏をします。岡山バッハ・カンタータ協会は合唱フェスティバルに初登場です。

このフェスティバルが終わると合同練習で鍛えていただくことになります。二つの団体をどのように融合して一つの歌声に揃えるか、大きな課題ですがまだ半年ありますの

で焦らず練習を重ね、本番後にはおいしいお酒を飲みたいと思います。必ず素晴らしい演奏会になります。いや、しなければならぬと決意しておりますので、鳥取にコンクール全国大会を聴きに行かない人は、必ずシンフォニーに足を運んでください。7月頃からチケットが両団団員の手におたりますので、そこから入手していただければ連盟としても助かります。連盟事務局にも少し置いて販売しようかとも考えています。乞うご期待！

さて、秋にもう一つ大きな事業があります。中国合唱コンクールです。5年に一度開催地が回ってくるのですが、他県はどこも出場者に負担をかけないよう立派な運営をされています。岡山県連も誠実にお世話をし、ひとつでも多くの県連代表を全国大会に送り出したいと思います。

6月下旬にはスタッフ100人の募集をしますので、積極的に応募いただきますようお願いいたします。

（事務局長 内田 毅）

## CONCERT INFORMATION

### メンネルコール "I" 第5回記念リサイタル

と き 2016年6月19日(土) 14:00 開演  
ところ 赤穂市文化会館 ハーモニーホール（小ホール）  
曲 目 懐かしのメロディー、なつかCM ステージ  
女声合唱ステージ（賛助出演 Coro Piacé）  
男声合唱組曲「若しもかの星に」  
入場料 500円  
お問い合わせ 080-6323-9300（和氣）

### 第31回童謡祭り in 高梁

と き 2016年7月9日(土) 12:00～15:40  
ところ 高梁総合文化会館  
出演団体 高梁市内で活動するコーラスグループ等21団体が童謡を様々な形で表現し、心温まるステージを展開する。  
小倉典子さん（高梁中学校教諭）作曲の新作童謡「春ですね」も発表  
お問い合わせ 高梁市教育委員会社会教育課（和田）

### 倉敷男声合唱団創立30周年記念 第15回定期演奏会

と き 2016年7月17日(日) 14:00 開演  
ところ 倉敷公民館大ホール  
曲 目 無伴奏男声合唱組曲「あの日たち」  
J-POP for Male Chorus  
男声合唱とピアノのための「新しい歌」他  
入場料 無料  
お問い合わせ 090-5697-2877（西山）

次回のTutti第97号は8月に発行する予定です。  
お気軽に原稿をお寄せ下さい。（7月中お願いします。）

【原稿送付先】

〒703-8262 岡山市中区福白168-7 内田 毅

FAX : (086)274-2726

携帯 : 090-4695-7826

携帯mail : uchida244z@docomo.ne.jp

PCmail : utida244@yahoo.co.jp

写真を載せる場合はなるべくサイズの大きい写真をプリント又はデータとして送ってください。